

## 平成 30 年度第 5 回浦安市介護保険運営協議会議事録

1. 開催日時 平成 31 年 3 月 26 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 3 時

2. 開催場所 健康センター 第 1 会議室

### 3. 出席者

（委員）工藤委員（会長）、高木委員（副会長）、岡崎委員、井村委員、豊後委員、大塚委員、相原委員、森下委員、宮部委員、伏見委員、松崎委員、原口委員、スタッフ委員

（事務局）大塚福祉部長、植草福祉部次長、川嶋介護保険課長、磯貝高齢者福祉課長、小川高齢者包括支援課長、並木猫実地域包括支援センター所長、大塚健康増進課課長補佐

介護保険課：須賀課長補佐、加納係長、勢川主任主事

高齢者福祉課：斎藤（剛）係長、森本主任主事、宮坂主事

高齢者包括支援課：森林係長

新浦安地域包括支援センター：富永所長

高洲地域包括支援センター：藤川所長

富岡地域包括支援センター：伊藤所長

### 4. 進行

1. 会長あいさつ

2. 議題

（1）平成 31 年度予算及び主要事業について

（2）浦安市介護サービス事業経営戦略策定（案）について

（3）浦安市地域包括支援センター運営方針（案）について

（4）タムス浦安病院（リハビリテーション病院）の開設について

（5）その他

① 第 1 号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業委託について

### 5. 会議経過

議題（1）平成 31 年度予算及び主要事業について

委員：介護保険の予算について、介護保険料の伸びが 1%となっているが、第 7 期介護保険計画では被保険者の人数の伸びが 2.5%の増加となっている。

人数の伸びが、2.5%なのに、介護保険料の伸び率が 1%となっているのはなぜか。

事務局： 31年度から消費税増税を財源とした公費を投入し、低所得者に対する軽減措置が拡充されました。軽減した分の保険料については、国県市が負担します。このため介護保険料については、軽減した分の保険料を差し引いた額となったため伸び率が低くなったものです。

## 議題（２） 浦安市介護サービス事業経営戦略策定（案）について

委員： 経営戦略の中で、将来的という言葉が何度も出てきましたが、将来的とはいつぐらいを示しているのか。

事務局： 総務省の通知で、計画期間は10か年と示されておりますが、10年では長い期間となりますので、2027年ごろを大規模改修のターニングポイントと想定しており、おおよそ8年後を将来的と考えております。

委員： 浦安市全体を見たときに、どの施設も大規模改修の時期にきていると思われれます。浦安市の財政を考えた場合に、改修の順番を、例えば公民館行い、次に文化会館を行うなど、市の施設の改修時期の計画があると具体的でわかりやすいと思います。

事務局： 市として施設は大体60年ぐらいは使用できると考えております。その中で、空調等の設備については、おおよそ15年が耐用年数となっており、15年を目安に空調等の設備の改修を行っている。

また、施設全体については、おおよそ30年ぐらいで大規模改修を行い、残りの30年を維持していこうと考えております。同じ時期に建てたものについては、財政的なこともあることから改修の時期をずらしながら実施しております。

委員： 介護人材の確保は難しくなっているが、経営戦略の中ではどのように考えているのか。

事務局： 浦安市内で働いてもらえるように、施設に就職したときのメリットなどを打ち出していければと考えております。

## 6. 問い合わせ先

福祉部 介護保険課 保険料係 担当 加納・勢川  
電話 047-712-6403 内線 15505・15506